

◎ 評価対象分野・施策の方針

総合計画上の位置付け	分野	勤労者福祉	施策の方針	技能振興の充実
------------	----	-------	-------	---------

1 市民意識調査結果

(1) 認知度

取組を知らない・わからないと答えた人の割合	平成26年度	28.5%	平成27年度	32.0%	平成28年度	32.7%	(回答者全体に占める割合)
-----------------------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	---------------

(2) 妥当性

仕事の効果	お金の使い方			仕事の効果	お金の使い方			仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない		使いすぎ	ちょうどよい	足りない		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.6%	0.9%	0.0%	必要以上の効果	0.6%	0.4%	0.3%	必要以上の効果	1.4%	0.7%	0.2%
ちょうどよい	0.9%	45.7%	0.9%	ちょうどよい	1.1%	41.3%	1.9%	ちょうどよい	0.5%	43.3%	1.8%
効果不十分	1.7%	1.9%	11.4%	効果不十分	2.1%	3.1%	10.7%	効果不十分	1.2%	1.8%	11.5%

  

平成26年度

平成27年度

平成28年度

全体における位置(効果とお金の両方が「ちょうどよい」の割合)

**<妥当性の分析>**

- 平成28年度の妥当性については、お金の使い方、仕事の効果ともに「ちょうどよい」と答えた割合が43.3%と、選択肢の中で最も多くなっており、技能振興の充実についてある程度理解を得られていると考えられる。
- ただし、平成26年度から平成28年度にかけて「ちょうどよい」と答えた割合が減少しており、技能振興のさらなる周知が必要である。
- 今後は、技能振興のさらなる周知の方法を検討し、実施する。

(3) 今後の進め方

	もっと力を入れるべき	現状のままで良い	力を入れなくて良い	無回答	全体
平成28年度	16.9%	41.9%	3.7%	37.5%	100.0%
平成27年度	17.5%	40.8%	3.9%	37.9%	100.0%
平成26年度	15.6%	46.0%	4.0%	34.4%	100.0%

2 内部評価

(1) 平成28年度の目標

- ①技能者表彰により優秀な技能者を顕彰し、技能者の経済的社会的地位及び技術水準の向上に努める。(市民-27)
- ②技能祭を実施し、広く市民に技能者の技術に触れる機会を創出する。(市民-27)
- ③技能職団体連絡協議会と連携し、小中学校での技能体験の機会を設ける。(市民-27)

(2) 事業評価結果一覧表(網掛けは重点事業)

整理番号	評価対象事業名	決算値(千円)		総事業費(千円)		職員数(人)		今後の方向性	
		平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	事業内容	予算規模
市民-26	技能振興事業	378	440	4,995	7,293	0.6	0.9	b	B

### (3) 主な実施内容

#### 【主な実施内容】

- ① 優秀な技能者を顕彰し技能者の経済的社会的地位及び技術水準の向上に努めるため、技能者表彰を実施した。(市民-27)
- ② 広く市民に技能者の技術に触れる機会を創出するため、技能職団体連絡協議会と連携して技能祭を実施した。(市民-27)
- ③ 広く市民に技能体験の機会を設けるため、技能職団体連絡協議会と連携して御成小学校で技能体験(植木剪定)を

#### 【実施できなかった事業とその理由等】

技能職団体連絡協議会と連携した中学校での技能体験については、市内の全中学校に事業実施について説明をしたが機会を設けることは出来なかった。(市民-27)

### (4) 平成28年度の取組の評価

効率性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、適切な事業費・人件費で執行できていたか	■ 適切	□ 要改善
妥当性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、妥当(適切)な取組であったか	■ 適切	□ 要改善
有効性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、適切な成果が得られていたか	■ 適切	□ 要改善
公平性	「目標とすべきまちの姿」の実現に向け、受益機会が偏っていない(適切な)取組であったか	■ 適切	□ 要改善

#### <上記評価の理由、改善を要する点の具体的内容等>

・限られた予算の中で、技能職団体の人的資源を活用し、事業にあたっている。

### 3 評価結果や市民意識調査結果をふまえ、施策の方針等としての、今後の方向性

・今後も技能者の経済的社会的地位及び技術水準の向上を図るため、優秀な技能者への表彰を行い、技能祭で技能を披露するとともに、後進の育成のため、多くの小中学校で技能の実演を行っていく。

### 4 平成29年度の目標

- ① 優秀な技能者を顕彰し技能者の経済的社会的地位及び技術水準の向上に努めるため、技能者表彰を実施する。
- ② 広く市民に技能者の技術に触れる機会を創出するため、技能職団体連絡協議会と連携して技能祭を実施する。
- ③ 広く市民に技能体験の機会を設けるとともに後進の育成のため、技能職団体連絡協議会と連携して、多くの小中学校で技能の実演、技能体験の機会を設ける。

### 5 主な事業における指標(目標ごとに1つ設定)

整理番号	市民-27	事業名	技能振興事業					単位	人	指標の傾向	⇒	備考
指標の内容	技能者表彰受賞者数					単位	人	指標の傾向	⇒	備考		
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31					
優秀な技能者の増加は市民生活の向上に寄与するため	目標値	32	32	32	32	32	32					
	実績値	22	16	16								
	達成率	68.8%	50.0%	50.0%								

**鎌倉市民評価委員会からの指摘**

**課題**

- ・技能者がもつ専門的な技能と市民生活の関わりについて、具体的な例、期待されるイメージ等が分からない。
- ・技能者への表彰は技能振興の一端を担っているのだろうが、それだけでは不十分である。また、技能振興の充実がどう市民生活に還元される事業なのかが分からない。
- ・技能者への取組(表彰・技能祭・小学校へのボランティア)は悪くはないのだが、実際に彼らの仕事数につながっているのかはよく分からない。これらの取組が、市民への周知として効果的なのかは疑問である。



**指摘への対応、コメント等**

- 菓子職人や畳職人、植木職人など市民生活に密着した関わりについて、市民に分かりやすく周知できるように努める。
- 表彰が修行の励みとなって技能の向上につながり、建築、鳶、菓子、自動車整備、等々様々な技能の向上が市民生活に還元されるものと捉えている。
- 技能祭や小中学校での技能体験は、広く市民に技能者の技能に触れる機会を設けるものであり、来場者や参加者に直接技能を披露しており、このことにより仕事の発注にも期待ができます。

**提言**

- ・技能者が少なくなっていく時代、鎌倉ならではの技能者を育成してほしい。
- ・技能者のレベル、人口増が鎌倉市民に何らかの形で寄与されるものとなるよう、さらなる工夫が重要である。
- ・市民への周知を進めるべきである。
- ・若年技能者の減少は長期的な課題であり、継続的な長い時間をかけた取組が重要である。



**提言に関するコメント等(総論)**

- 後継者の育成は、各技能者組合で取り組んでいるところであり、例えば鎌倉彫などは後継者の育成に「鎌倉彫教室」など親しみやすい催しを開催するなどの工夫をしており、市は各技能者組合の後継者の育成に支援を継続して行なっていきます。また、技能者の育成が、より市民に周知されるよう技能祭への参加者が増えるよう広報に努めます。

## 鎌倉市民評価委員会の評価

### 《評価できるところ》

・技能祭を実施し、広く市民に技能者の技術に触れる機会を創出している。技能者表彰により優秀な技能者を顕彰し、技能者の社会的地位及び技術水準の向上に努めている。  
 ・技能職者の技術水準の向上や、社会的地位の向上を図るための、長期的、継続的な長いスパンの取組として評価できる。鎌倉市の将来にとってよい事業と考えられる。

		評価の内訳							
取組	↗	0	↘	2	→	6	⇒	委員会の評価	
	○	1	△	2	—	5		→	
効果	○	1	△	2	—	5		—	
	○	1	△	2	—	5		—	

### 《課題》

・この分野に対する市民へのメリットはなにか。  
 ・若年技能者の減少は長期的な課題であり、継続的な長い時間をかけた取組が必要である。  
 ・中学校での技能体験については、市内の全中学校に事業実施について説明をしたが機会を設けることは出来なかったとあるが、実態としては、中学校側は興味を示さなかったということか。

### 《提言》

・それぞれの業界に「表彰制度」「技術発表会」等が存在している。鎌倉ならではのカテゴリーに特化してはどうか？  
 ・歴史文化都市である鎌倉、ここに暮らし続けてきた人々の生活に密着した技能が眠っているのではないか。  
 ・各技能者組合で後継者の育成に取り組んでいるが、より市民に周知されるよう努力が必要である。  
 ・たとえば産業振興分野などと連携したほうが、市内の技能者と市民が結びつき、結果として双方のサポートにつながるのでは。

### 《質問》

技能者表彰を実施すると、どの程度、技能者の経済的水準の向上に効果があるのか。